

# いとう和子県政報告

2022年1月発行  
発行者 静岡県議会議員  
伊藤 和子

No.9

## 新年のご挨拶

明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、お健やかに新春をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

昨年は新型コロナウイルス感染症の拡大により、住民生活をはじめ地域経済にも大きな影響を与え、私達の生活は一変いたしました。

感染拡大防止に努めながらの経済活動が始まっておりますが、今だに、不安やストレスを感じいらっしゃる方も多いのではないかと思います。

ワクチン接種の3回目が始まっている中で、本年がウイズコロナ・アフターコロナを見据え地域経済の回復はもとより、皆様の生活の不安が解消され、安心して生活ができますよう、全力で取り組んでまいります。

本年が皆様にとりまして、ご健勝ご多幸でありますよう心よりお祈り申し上げます。

本年も引き続き、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

## 静岡県議会議員 いとう和子



### アフターコロナ生活環境づくり特別委員会

(県庁 委員会室) 11月4日・25日

第4回、第5回アフターコロナ生活環境づくり特別委員会に出席いたしました。(特別委員会 委員11名)

アフターコロナを見据えて、県民の皆さん的生活環境をいかに整えていくのか、様々な観点から調査し報告書を作成いたします。



### FUKUROI SPORTS DAY 2021

(さわやかアリーナ 袋井市) 11月13日

東京2020オリンピック・パラリンピックのレガシーイベント「FUKUROI SPORTS DAY 2021」に来賓として出席いたしましたが、様々なオリパラ競技を体験させていただきました。



### 袋井市陸上競技協会創立20周年記念の集い

(袋井市 教育会館) 11月27日

「創立20周年記念の集い」に出席いたしました。

長年にわたり、地域のスポーツ振興にご尽力されてきた関係者の皆様方に、心から感謝を申し上げました。



### 遠江国一宮 小國神社

「遷座際」11月10日 「新嘗祭」11月23日

お屋根改修のために仮殿にお遷りいただいた大神様が新たに御本殿にお遷りいたたく祭事



「遷座祭」(せんざさい)、五穀豊穣の感謝祭「新嘗祭」(にいなめさい)に参列いたしました。

### 静岡県パラスポーツ運動会

(さわやかアリーナ 袋井市) 11月21日

静岡県主催の「静岡県パラスポーツ運動会」に静岡県議会チーム(16名)の選手として参加いたしました。

パラスポーツの魅力をもっと情報発信し、気軽に楽しめるスポーツとして普及させていきたいと思いました!



### SBIRTS (エスバーツ) 普及促進セミナー in 静岡

(静岡市 グランシップ)

11月28日

アルコール依存症からの回復支援(エスバーツ)について学びました。



# 令和3年県議会 12月定例会 一般質問に登壇いたしました!



## Q1 少子化対策に向けた出会いの機会の創出を!

**A1 知事 答弁**  
少子化の進行は深刻であり、未婚・晚婚化は少子化の進行と人口減少につながり、結婚支援は個人の問題を超えて社会全体で取り組むべき課題であると考える。令和4年4月に本格稼働する「ふじのくに出会い系サポートセンター」において、結婚希望者の利用登録をどのように促進し、どんな取組を行なっていくのか伺う。



令和4年1月10日に、出会い系の機会を提供する「ふじのくに出会い系サポートセンター」を開設する。

登録者がスマートフォン等から相手の検索やオンラインでお見合いができるシステムを導入、専門の相談員を配置し、将来の生活設計の相談にも対応していく。

さらに、市町の賛同を得て設立した「ふじのくに結婚応援協議会」を通じて、広域での婚活イベントを実施し、出会い系の機会を増やし企業や団体にも協力の輪を広げながら、オール静岡で結婚支援に取り組んでいく。



## Q2 パラスポーツ普及に向けた情報発信を!

### 02 パラスポーツ普及に向けた情報発信を!

東京パラリンピックで本県関係選手の活躍は目覚ましく、パラスポーツへの関心が高まった。パラスポーツが盛り上がっている時に、パラスポーツの魅力と理解を社会全体に広げていくことが必要ではないかと考える。

県は普及に向け情報発信に力を入れるべきと考えるが、今後どのように取り組んでいくのか伺う。

### A2 出野副知事 答弁

県スポーツ局のSNSや県内のアナウンサー等で構成する「ふじのくにスポーツサポーター”Shizu9（シズナイン）”」により、テレビやラジオ、SNS等を通じて情報発信していく。

また、県障害者スポーツ協会や競技団体等と連携し、パラスポーツの素晴らしさや魅力、理解促進と普及に向け、全力で取り組んでいく。

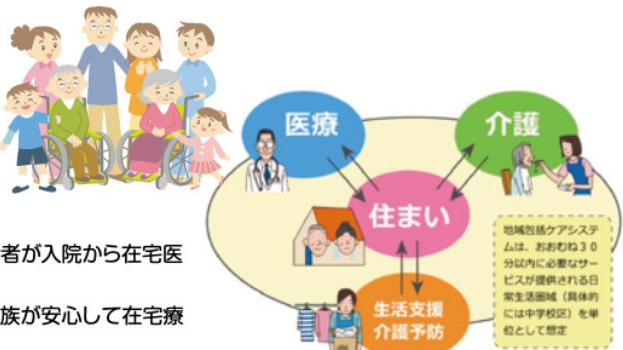
## Q3 高齢者が安心して暮らせる地域づくりを!

**A3 健康福祉部長 答弁**  
高齢化の加速に伴い、一人暮らしや高齢者のみの世帯、家庭での介護機能の低下等、高齢者を取り巻く環境へ柔軟な対応が求められている。超高齢化社会に向けて、県内35市町では地域包括ケアシステムの構築を進めているが、県としてどのように市町を支援していくのか伺う。

在宅医療・介護サービスの提供体制の強化については、訪問診療を行う診療所の設備整備への助成や「かかりつけ医」の相談役となるサポート医の養成などを支援していく。

多職種の連携については、「在宅療養支援ガイドライン」を改訂し、各市町の状況に応じ、高齢者が入院から在宅医療へ切れ目なく円滑に移行できる体制づくりに務めていく。

さらに、「ふじのくに高齢者在生活”安心”の手引き」の市町での活用を促進し、高齢者や家族が安心して在宅療養できるよう、広く周知していく。



## Q4 商店街の空き店舗を活用したリノベーションまちづくりの推進を!



## Q5 福田漁港・浅羽海岸サンドバイパスの早急な復旧を!

**A5 交通基盤部長 答弁**  
袋井市浅羽海岸の侵食が進行し、地域住民の不安が高まっている。平成26年3月から国内初のサンドバイパスシステムの運転を開始し、人口的に土砂を移動させている。しかし、令和元年に浚渫土砂を移動させるための排砂管が破損し、昨年の年間移動量は大幅に減少し、早急な対応が求められている。サンドバイパスシステムの現状と今後の土砂移動量の回復に向けた県の取組について伺う。

サンドバイパスシステムについては、海底に設置し土砂を吸い込むためのジェットポンプ周辺に、漂着して沈み込んだ流木が堆積し、土砂の吸い込みを阻害することが課題となっている。このため、原因となっている流木の除去工事を来年1月から行い、機能の回復を図っていく。除去工事後に機能を持続的に発揮できるよう、国等の技術支援を頂きながら、流木の堆積防止対策を進め、浅羽海岸の保全が守られるよう、侵食対策の推進に務めていく。

他 ●事業者等を守り育てる静岡県公契約条例の周知と取組の進捗管理について



毎月第二土曜日夕方、FMハロー出演中  
県政をもっと身近に感じていただけるように、県の課題や旬な話題を、県民の皆さんに生の声でお届けします！

FM Haro !  
『イブニングサテライト』  
76.1 MHz  
毎月第2土曜日  
夕方5時～5時30分

録画中継



12月定例会 一般質問「静岡県議会インターネット録画中継」は  
こちらからご覧になれます。

是非ご覧ください！



WEBサイト、SNSなどでも活動報告をしております。



kazuko-ito.com



f



いとう和子事務所

お近くにお越しの際は、是非お立ち寄りください！  
〒437-0215 静岡県周智郡森町森1717-1 クリエイト2階  
TEL 0538-31-2901 FAX 0538-31-2902